

受講番号

愛知県木造住宅耐震診断員登録申請書

記入日 令和7年 月 日

愛知県知事 殿

申請者
ツガナ
氏名愛知県木造住宅耐震診断員登録要綱第4条の規定に基づき申請します。
この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。

生年月日	大・昭・平	年	月	日	性別	男・女
建築士の免許	種別	・1級 ・2級 ・木造				
	登録番号	大臣・() 知事 第 号				
連絡先	自宅	住所 〒 電話 () - FAX () -				
	勤務先	名称 住所 〒 電話 () - FAX () -				
所属団体	・建築士会 (支部) ・建築士事務所協会 (支部) ・建設業協会 (支部) ・日本建築家協会 (支部) ・建築技術研究会 (支部) ・JSCA ・その他 ()					
登録希望地	・住所地 ・勤務地 (いずれかに○を付けること。)					
公開用名簿への 詳細公開の可否	・可 ・否 (いずれかに○を付けること。否に○を付けた場合も、「登録番号」「氏名」は公開されます。)					

◆注意事項◆

- 建築士免許証の写し1枚、6ヶ月以内に撮影した無帽・正面上半身・無背景の写真を2枚用意してください。写真1枚を右欄にのりづけし、もう1枚はそのまま持参して下さい。写真の裏面には、受講番号と名前を記入してください。
- 所属団体欄は個人及び所属する会社、事務所等が所属するもの全てに○をつけてください。
- 申請書の個人情報、名簿として登録地の市町村、耐震診断受託者（(公社)愛知建築士会及び(公社)愛知県建築士事務所協会）へ提供します。提供された個人情報は、市町村の木造住宅耐震診断事業以外の目的には使用しません。
- 公開用名簿には、耐震診断員全員の「登録番号」「氏名」が記載されます。また、詳細公開を承諾した申請者については「建築士の免許の種別」「勤務先の名称・住所・電話番号」が記載されます。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。

写真
縦3cm×
横2.4cm
のりづけ

(記入例)

		受講番号	XXX
↑受講番号を記入			
愛知県木造住宅耐震診断員登録申請書			
愛知県知事 殿		記入日	令和7年00月00日 ↑記入日
		申請者 ツガナ 氏名	アイチ タロウ 愛知 太郎
愛知県木造住宅耐震診断員登録要綱第4条の規定に基づき申請します。 この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。			
生年月日	大 昭 平 XX年 XX月 XX日	性別	男 女
建築士免許	種別	1級 ・ 2級 ・ 木造	
	登録番号	大臣 () 知事 第XXXXXX号	
連絡先	自宅	〒XXX-XXXX ↑2級、木造の方は、登録の都道府県名を記入 愛知県〇〇市〇〇〇〇 〇-〇 〇〇マンション 〇〇〇号室 電話 (XXXX) XX - XXXX FAX (XXXX) XX - XXXX	
	勤務先	名称 株式会社〇〇〇〇一級建築士事務所 〒XXX-XXXX ※ 現在無職の方は 愛知県〇〇市〇〇〇〇 〇-〇-〇 「無職」または「なし」と記入 〇〇ビル 〇階 電話 (XXX) XXX - XXXX FAX (XXX) XXX - XXXX	
所属団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築士会 (支部) ・ 建築士事務所協会 (名古屋支部) ・ 建設業協会 (支部) ・ 日本建築家協会 (支部) ・ 建築技術研究会 (支部) ・ JSCA ・ その他 () 		
登録希望地	・ 住所地 勤務地 (いずれかに○を付けること。)		
公開用名簿への 詳細公開の可否	可 ・ 否 (いずれかに○を付けること。否に○を付けた場合も、「登録番号」「氏名」は公開されます。)		

◆注意事項◆

1. 建築士免許証の写し1枚、6ヶ月以内に撮影した無帽・正面上半身・無背景の写真を2枚用意してください。写真1枚を右欄にのりづけし、もう1枚はそのまま持参して下さい。写真の裏面には、受講番号と名前を記入してください。
2. 所属団体欄は個人及び所属する会社、事務所等が所属するもの全てに○をつけてください。
3. 申請書の個人情報、名簿として登録地の市町村、耐震診断受託者（(公社)愛知建築士会及び(公社)愛知県建築士事務所協会）へ提供します。提供された個人情報は、市町村の木造住宅耐震診断事業以外の目的には使用しません。
4. 公開用名簿には、耐震診断員全員の「登録番号」「氏名」が記載されます。また、詳細公開を承諾した申請者については「建築士の免許の種別」「勤務先の名称・住所・電話番号」が記載されます。
5. 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

写真の裏面に氏名、受講番号を記入の上、のりで全面貼付してください。